

【4年生】見て、聞いて、考えた社会見学



12月24日、社会科で学習している「美濃和紙」「関の刃物」について学びを深めるため、社会見学に行きました。

「美濃和紙の里会館」では、紙すきを体験しました。実際に職人さんが使用している道具であることやすき方のコツの説明を受け、ひとりひとりが挑戦しました。「薄くすくためにコツがいるね。」「片方に寄らないようにするのが難しい。」と職人の技のすごさを実感することができました。

「フェザーミュージアム」では、生活に密接している床屋さんや美容室、医療機関で使用されている器具が関市で製造されていることを知りました。またDVDを視聴し「ポテトチップスをスライスする機械の刃も作られているのはびっくりした。」「包丁だけではないんだね。」と、伝統的な技術が現代の工作機械にもつながっていることに気づくこともできました。

また、マナーを守って見学をしたり挨拶も元気よく行ったりし、学校生活で培ってきた力を見学先でも発揮することができました。